



環境創造センター調査研究事業における令和元年東日本台風等に係る三機関取組概要

河川氾濫影響に係る取組（県・JAEA・NIES）

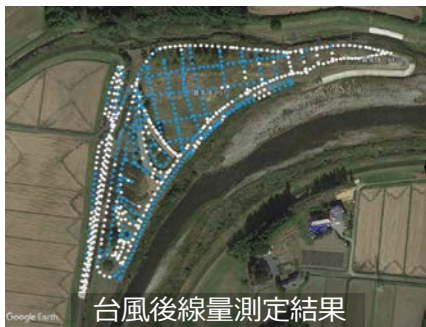
- ・河川氾濫後の河川公園における空間線量率測定
- ・河川中の放射性セシウム濃度測定 など



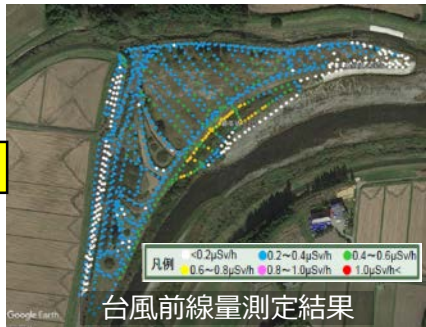
河川公園での線量測定



河川水採取



台風後線量測定結果



台風前线量測定結果

凡例
 $0.2\mu\text{Sv/h}$ $0.2\sim 0.4\mu\text{Sv/h}$ $0.4\sim 0.6\mu\text{Sv/h}$
 $0.6\sim 0.8\mu\text{Sv/h}$ $0.8\sim 1.0\mu\text{Sv/h}$ $1.0\mu\text{Sv/h}$

- ・浸水して土砂が堆積した場所の空間線量率の上昇はみられなかった。
- ・河川氾濫後の河川公園で空間線量率等の上昇はみられなかった。
- ・これらの結果は、市町村等に報告し、基礎資料として活用されている。

その他取組

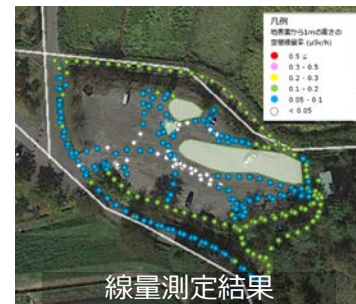
- ・被災した森林内公園における空間線量率を測定した結果、上昇はみられなかった。

災害廃棄物対策に係る取組（県・NIES）

- ・仮置場における空間線量率測定
- ・災害廃棄物周辺の空間線量率や表面線量率等の測定
- ・災害廃棄物の組成分析 など



災害廃棄物仮置場での線量測定



線量測定結果



表面線量率測定



組成分析

- ・河川底泥等が付着した災害廃棄物周辺の空間線量率を測定した結果、バックグラウンド線量率に比べ、有意な差がないことが確認できた。
- ・災害廃棄物を一般廃棄物と焼却しても放射性セシウムの影響は確認されなかった。
- ・これらの結果は、災害廃棄物の処理に活用された。

